カルビー2月21日

学生時代最も打ち込んだもの

アルバイト先での業務改善に取り組んだことです。

私のアルバイト先では製品の廃棄率が高いという無駄が問題となっていました。

店長がその事を課題としていることもあり、私は何か対策が無いかを考え、ゴミの量を減らすこと、仕事でのミスをしないようにすることを考え付きました。

そのために私は店の需給予測の精度を高めることにしました。5分ごとに出た注文の種類を把握し、当日使えるクーポンの対象や割引額、前の週や前日の注文の傾向を把握し調整しました

また作業効率を高めるため、仲間同士でのコミュニケーションの強化、仕事の手順の再確認を行うように促しました。その結果無駄を削減し原価率を0.6%改善することに成功しました。

あなたらしさが伝わる写真　その理由と大切にしていること考えをと一緒に書いてください

この写真は私が友人と一緒にいったつけめん屋で撮影したものです。

この写真を選んだ理由はこの写真を友人に協力して撮ってもらったからです。私が大事にしていることは友人の、周囲の人の協力を得ることです。人は一人だけでできることは本当に限られていると私は考えています。私は今までいろんなことを周囲の人に助けてもらいながら成し遂げてきました。この課題もそうです。この写真の大きな主題目である「食べる」この答えは友人と協力して考えました。自分らしさが分からなかった私は友人たちに「自分のイメージ」とは何かを尋ねました。すると皆「何かを食べているイメージ」という答えを返しました。私は「食べる」ということが大好きです。皆が私に持つイメージと私が好きなこと、それが「自分らしさ」だと思った私は一番好きなつけめんを食べているときに友人に頼みこの一枚を撮ってもらいました

あなたが将来目指している人物像、それに対して努力していること

どんな状況においても立ち止まらず、努力し続ける人間になることです。そのために必要な精神を鍛えるために2年ほど前から毎日3km以上のジョギングを始めました。私は正直、長距離走が大嫌いです。中学の部活ではマラソンがあるときだけ必ず休みました。高校の授業の中では4㎞を走り切れずに歩いたこともありました。梅雨の時期雨が降って長い間走れないときは自分の心のどこかで「もうやめていいんじゃないか」とささやきかけられた時もありました。それでも私はやろうと思ったことだからやり遂げたい、その一心で走り続けています。このように自ら嫌いなものに取り組むことで、日々の生活の中で目標のために努力しようとする「継続力」、どんなに辛い時でも立ち止まらない「心」を鍛えることができました。

カルビーに入社してチャレンジしたいこと、実現したいことを具体的にお聞かせください。

私は親に止められるのではなく、進んで食べさせてくれるスナック菓子をつくりたいと考えています。私は幼少期、親にスナック菓子は体に悪いから食べてはだめとスナック菓子を一切口にすることができませんでした。そのため友達同士の会話の中でスナック菓子の話題が出ても混ざることができませんでした。そのような経験は子供たちにはさせたくないと私は思います。そのため具体的には機能性スナック菓子というものを考えています。ビタミン、ミネラルを一袋食べれば一日に必要な量の４分の１を摂取できる。また様々な野菜をペースト状にし、混ぜ込むことで、子供の野菜嫌いの改善の一助となれる。そんな商品を開発したいです。

現時点でもっとも興味のある仕事内容

製品開発

〒104-0061東京都中央区銀座６-８-３　銀座尾張町TOWER ４階　銀座みゆき通郵便局留「カルビー株式会社　新卒採用担当」

2/21締切エントリーシート在中